

[ 第 2 次東金市財政リフレッシュ・プラン ]

**平成 18 年度の成果**

**平成 19 年 9 月**

**総務部行政改革推進室**

平成 18 年度よりスタートした「第 2 次財政リフレッシュ・プラン」について、同プランに位置付けた改革に対する平成 18 年度における各課の取り組みについて以下のとおり報告します。

### . 第 2 次財政リフレッシュ・プランの取り組み目標額について

第 2 次財政リフレッシュ・プランでは、平成 18 年度～22 年度においての確保目標額を 38 億 4 千 7 百万円としていますが、このうち初年度（平成 18 年度）における取り組み目標額は下表にありますように 3 億 6 千 8 百万円としています。

#### 【取り組みによる見込効果額】

（単位：百万円）

		H18	H19	H20	H21	H22	計
歳入確保	市税収入等の確保	253	386	543	506	595	2,283
	受益者負担の適正化	0	50	50	50	50	200
	遊休土地の利活用	24	163	1	1	1	190
	歳入確保額計	277	599	594	557	646	2,673

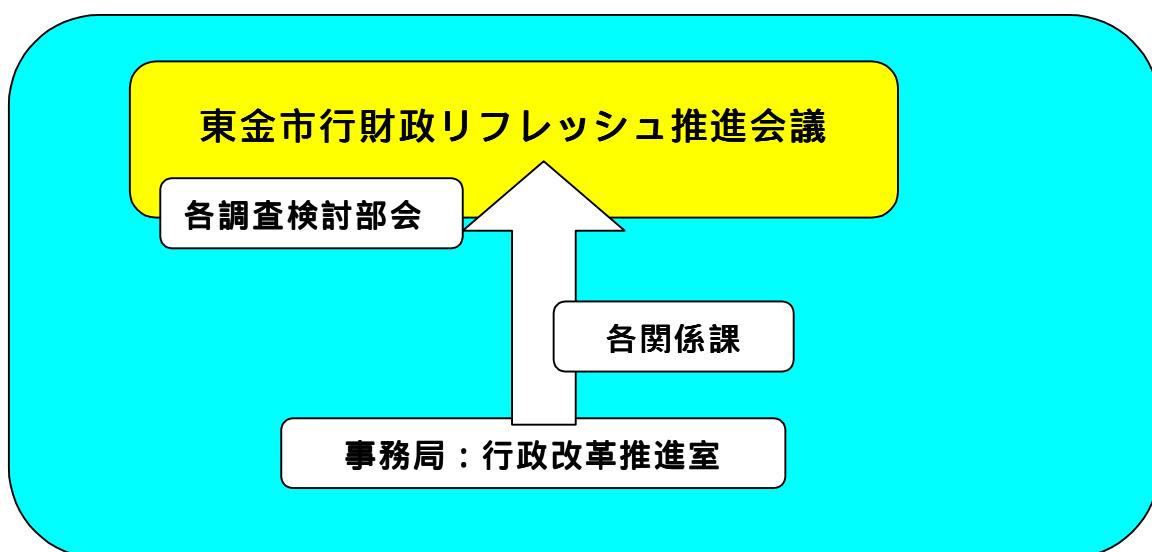
歳出削減	人件費等の抑制	47	118	172	171	165	673
	物件費の節減	4	25	30	30	30	111
	補助費の縮減	10	20	30	30	30	100
	その他経費の縮減	58	58	58	58	58	290
	歳出削減額計	91	221	290	289	283	1,174

見込効果額（合計）	368	820	884	846	929	3,847
-----------	-----	-----	-----	-----	-----	-------

## ・推進体制について

第2次東金市財政リフレッシュ・プランの推進に当たっては、「東金市行財政リフレッシュ推進会議（会長＝市長）」を設置し推進しました。

また、本会議の円滑な運営を図るため、各専門分野の課題、横断的な課題の検討を図る『各調査検討部会』を下部組織として設け、推進しました。



## ・平成18年度の実績（総括表）

(単位：百万円)

	計画	実績	比較
歳入確保	市税収入等の確保	253	453
	受益者負担の適正化	0	0
	遊休土地の利活用	24	34
	歳入確保額計	277	487

歳出削減	人件費等の抑制	47	155	108
	物件費の節減	4	2	6
	補助費の縮減	10	44	54
	その他経費の縮減	58	49	9
	歳出削減額計	91	250	159

効果額（合計）	368	737	369
---------	-----	-----	-----

## . 各分野での取り組み

以下に平成 18 年度における主な取り組みと実績等について記します。

### 歳入確保の取り組み

#### 1. 市税収入等の確保について

##### 【取り組み効果額】

計画額	実績額	比較
約 253 百万円	約 453 百万円	約 200 百万円

##### 【平成 18 年度の収税状況】

徴収率 79.6%

収入額 7,319,536 千円

##### 【主な取り組み】

課税課、収税課を中心に以下のとおり歳入確保に取り組みました。

項目	内 容							
徴収対策	<p>収税課 4 名増員により徴収体制を強化。 平日、夜間、休日における臨戸徴収を強化。</p> <table border="1"><tr><td>平日徴収</td><td>4 班以上の体制で実施（毎日）</td></tr><tr><td>夜間徴収</td><td>34 日間実施（火曜日） 収納件数 136 件 収納額 2,927,150 円</td></tr><tr><td>休日徴収</td><td>24 日間実施（月末） 収納件数 135 件 収納額 2,650,300 円</td></tr></table>		平日徴収	4 班以上の体制で実施（毎日）	夜間徴収	34 日間実施（火曜日） 収納件数 136 件 収納額 2,927,150 円	休日徴収	24 日間実施（月末） 収納件数 135 件 収納額 2,650,300 円
平日徴収	4 班以上の体制で実施（毎日）							
夜間徴収	34 日間実施（火曜日） 収納件数 136 件 収納額 2,927,150 円							
休日徴収	24 日間実施（月末） 収納件数 135 件 収納額 2,650,300 円							
	<p>差押えを実施</p> <p>不動産 2 件 / 対象税額 2,645,900 円 土地 3274 m<sup>2</sup>、家屋 116 m<sup>2</sup>。</p> <p>預貯金 150 件 / 換価額 23,154,847 円</p> <p>国税還付金 97 件 / 換価額 8,896,566 円</p>							
納税環境整備	<p>はがき式の口座振替依頼書を作成し、納税通知書などにより配布</p> <p>申込み状況 527 名 / 858 件</p> <p>口座振替パンフレットの配布</p>							

	<p>休日、夜間における納税相談窓口の開設</p> <table border="1"> <tr> <td>休日納税相談</td><td>24日間実施 / 収納件数 1,056 件 / 収納額 35,347,140 円</td></tr> <tr> <td>夜間納税相談</td><td>51日間実施 / 収納件数 631 件 / 収納額 12,401,522 円</td></tr> </table>	休日納税相談	24日間実施 / 収納件数 1,056 件 / 収納額 35,347,140 円	夜間納税相談	51日間実施 / 収納件数 631 件 / 収納額 12,401,522 円						
休日納税相談	24日間実施 / 収納件数 1,056 件 / 収納額 35,347,140 円										
夜間納税相談	51日間実施 / 収納件数 631 件 / 収納額 12,401,522 円										
<b>納税意識対策</b>	<p>市民への啓発活動の実施</p> <table border="1"> <tr> <td>「市税のしおり」配布</td><td>5月に全戸配布済み</td></tr> <tr> <td>租税教室の開催</td><td>小学5・6年生を対象に開催</td></tr> <tr> <td>広報等への掲載</td><td>広報・ホームページへの掲載</td></tr> <tr> <td>防災行政無線の活用</td><td>防災行政無線により納期、納税を周知</td></tr> <tr> <td>外国語パンフレットの作成</td><td>中国語、韓国語パンフレットの作成、配布</td></tr> </table>	「市税のしおり」配布	5月に全戸配布済み	租税教室の開催	小学5・6年生を対象に開催	広報等への掲載	広報・ホームページへの掲載	防災行政無線の活用	防災行政無線により納期、納税を周知	外国語パンフレットの作成	中国語、韓国語パンフレットの作成、配布
「市税のしおり」配布	5月に全戸配布済み										
租税教室の開催	小学5・6年生を対象に開催										
広報等への掲載	広報・ホームページへの掲載										
防災行政無線の活用	防災行政無線により納期、納税を周知										
外国語パンフレットの作成	中国語、韓国語パンフレットの作成、配布										
<b>その他</b>	<p>千葉東テクノグリーンパークへの企業誘致 ・平成18年度契約...5区画(5企業...1社新規、4社拡張)</p>										

## 2. 受益者負担の適正化について

### 【主な取り組み】

各所管課での検討に加え、行財政リフレッシュ推進会議の調査検討部会において協議を行い、見直しを進めました。

項目	内 容
(1)「受益者負担の見直しに係る基本方針」の作成	<p>各項目の単価設定にあたって以下の視点により見直しのための基本方針を作成した。[ 平成19年1月作成。同月に議会説明 ]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 基本方針のポイント           <ul style="list-style-type: none"> <li>利用する者と利用しない者の負担の公平性の整理</li> <li>各項目における価格算定根拠のルール化</li> <li>減免規定の見直し</li> <li>定期的な見直しサイクルの確立 等</li> </ul> </li> </ul>
(2)手数料条例の改正	上記『受益者負担の見直しに係る基本方針』を踏まえて東金市手数料条例の改正を図った。平成19年第1回東金市議会定例会において可決し、同年7月1日より施行となる。

(3) 下水道使用料の改正	平成8年度の使用料改正から10年間見直しがされていないことや近年は下水道事業特別会計への一般会計からの繰り入れ額が10億円を超える厳しい状況が続いている、公共下水道を利用する者と利用しない者の公平性の観点から料金見直しに着手。見直し作業は平成19年度へ継続。
(4) ゴミ袋の有料化	東金市外三市町のごみ収集の一元化、減量化を目指し、ゴミ袋の有料化については平成17年11月に有識者等による『東金市廃棄物減量等推進審議会』へ諮問し、5回の審議を経て平成18年11月に答申を得て、作業を進め平成19年第1回東金市議会定例会に提案したが、原案の撤回となった。

### 3. 遊休土地の利活用

#### 【取り組み効果額】

計画額	実績額	比較
約24百万円	約34百万円	約10百万円

#### 【主な取り組み】

遊休土地の利活用に係る平成18年度の土地売却状況については以下のとおりです。

項目	内容
売却先	東日本高速道路株式会社 他4件
売却面積	合計 6,902.79 m <sup>2</sup>
売却金額	合計 34,562,801円
売却場所	千葉東テクノグリーンパーク内保有地、酒蔵地先保有地、田間地先保有地、山田地先の旧赤道・青道
財産処理委員会	各土地の売却に伴い3回開催

### 4. その他

#### 【取り組み効果額】

計画額	実績額	比較
-	48万円	48万円

### 【主な取り組み】

市刊行物等に係る広告の有償掲載について、関係課による有料広告の掲載に係る調査検討部会で検討を進めた。実施検討状況は以下のとおり。

実施項目	取り組み内容
「家庭ゴミの出し方」への広告掲載	年度当初に各戸配布している「家庭ゴミの出し方」の平成19年度版について広告の掲載を決定。 <ul style="list-style-type: none"><li>2月より募集開始(1枠、6万円。8枠設定)</li><li>2月19日の広告掲載審査委員会にて決定し、3月下旬に各家庭へ配布</li></ul>
「市ホームページ」への広告掲載	市のホームページへのバナー広告の掲載を決定。 <ul style="list-style-type: none"><li>2月より募集開始(1枠、1ヶ月当り1万円。10枠設定)</li><li>3月9日の広告掲載審査委員会にて決定し4月より掲載開始。</li></ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"><li>市広報等の刊行物や市内循環バスについて有料広告掲載について府内協議を進めている。準備が整い次第、順次進める。</li><li>「東金市有料広告掲載要綱」を一部改正</li><li>広告掲載審査委員会の開催(3回)</li></ul>

### 歳出縮減における取り組み

#### 1. 人件費抑制

### 【取り組み効果額】

計画額	実績額	比較
約 47 百万円	約 155 百万円	約 108 百万円

### 【平成18年度の人件費】

総額 3,933,552 千円

### 【主な取り組み】

特別職、管理職給料の減額、管理職手当の減額など以下のとおり取り組みました。

<b>給料・管理職手当の削減等</b>	市長 15%、教育長 10%、管理職の給料 2%、管理職手当 10%減額を実施している。また、企業手当を廃止した。																
<b>定員管理</b>	<p>職員数については、平成 18 年 5 月の人事異動後、498 人（四役を除く）であったが、年度途中において 4 名の退職者等が生じ、さらに平成 18 年度末の定年退職者、勧奨退職者等が 17 名となった。</p> <p>平成 19 年 4 月 1 日現在では任期付採用職員 9 名が加わり 486 名となっており、定員適正化計画よりも前倒しで減員となっている。</p> <p style="text-align: center;"><b>定員管理</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H 18 年 5 月 12 日</th> <th>H 19 年 4 月 1 日</th> <th>参考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>職員数</td> <td>498 人</td> <td>486 人 (任期付 9 人を含む)</td> <td>最大 H 15 年 532 人</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">特別職、教育長を除く</p>		H 18 年 5 月 12 日	H 19 年 4 月 1 日	参考	職員数	498 人	486 人 (任期付 9 人を含む)	最大 H 15 年 532 人								
	H 18 年 5 月 12 日	H 19 年 4 月 1 日	参考														
職員数	498 人	486 人 (任期付 9 人を含む)	最大 H 15 年 532 人														
<b>その他</b>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H 17 年度</th> <th>H 18 年度</th> <th>比 較</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>時間外勤務手当</td> <td>47,888 千円</td> <td>43,293 千円</td> <td>4,595 千円</td> </tr> <tr> <td>勤務時間割振りの 弾力的活用</td> <td>864 時間</td> <td>1,114 時間</td> <td>250 時間</td> </tr> <tr> <td>早期退職優遇制度</td> <td></td> <td>5 名</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		H 17 年度	H 18 年度	比 較	時間外勤務手当	47,888 千円	43,293 千円	4,595 千円	勤務時間割振りの 弾力的活用	864 時間	1,114 時間	250 時間	早期退職優遇制度		5 名	
	H 17 年度	H 18 年度	比 較														
時間外勤務手当	47,888 千円	43,293 千円	4,595 千円														
勤務時間割振りの 弾力的活用	864 時間	1,114 時間	250 時間														
早期退職優遇制度		5 名															

## 2 . 物件費の節減

### 【取り組み効果額】

計画額	実績額	比 較
4 百万円	2 百万円	6 百万円

### 【主な取り組み】

物件費については、賃金、旅費、交際費、需用費、役務費、備品購入費、委託料など、その内容は多岐に及んでいます。細部については各所管課において適宜内容を精査し、見直しを図っているところです。

### 3 . 補助費等の縮減

#### 【取り組み効果額】

計画額	実績額	比較
10 百万円	約 54 百万円	約 64 百万円

#### 【主な取り組み】

補助費については、国・県に対するもの、一部事務組合に対するもの、その他各種団体等に対するものなど、その内容は多岐に及んでいます。細部については各所管課において適宜内容を精査し、見直しを図っています。

なお、一部事務組合については、負担金の削減を求め次のとおり各組合へ要望書の提出を行いました。

#### 山武郡内の市町長の連名で一部事務組合へ要望書「予算編成時における構成団体関係課長会議の開催について」の提出

##### 要望内容

下記の要望を平成 18 年 9 月 11 日提出

予算編成方針内定段階での構成市町担当課長会議の開催

予算案が内定した段階での構成市町担当課長会議の開催

行財政改革に関する計画等の説明（計画が無い場合は作成を要望）

##### 提出先

- ・ 山武郡市広域行政組合、東金市外三市町清掃組合、山武水道企業団、成東病院

##### 参考

##### 一部事務組合への負担金の状況

（単位：千円）

団体名	H19 年度当初予算		H18 年度 予算	H17 年度 決算
		対前年度比		
広域行政組合	954,932	1.9%	936,960	850,790
清掃組合	764,271	1.0%	756,745	750,230
山武水道	230,255	10.8%	258,196	320,418
成東病院	239,293	1.7%	243,497	236,790
九十九里水道	178,418	7.7%	193,370	234,672
合 計	2,367,169	0.9%	2,388,768	2,392,900

## 4 . その他

### (1) 財団等への財政的関与について

#### 【取り組み効果額】

計画額	実績額	比較
58 百万円	約 49 百万円	約 9 百万円

#### 【主な取り組み】

地方自治法の一部改正により創設された指定管理者制度について、平成 18 年 4 月から下記の 7 施設について指定管理者制度を導入しました。

施設名	指定手續	指定期間	指定管理者	効果額
東金文化会館	非公募	H 18.4 ~ H 21.3	東金文化・スポーツ振興財団	22,637 千円
東金アリーナ 他体育 3 施設	公募	H 18.4 ~ H 23.3	東金文化・スポーツ振興財団	25,332 千円
東金市福祉作業所	非公募	H 18.4 ~ H 21.3	東金市社会福祉協議会	875 千円
東金市簡易マザーズホーム	非公募	H 18.4 ~ H 21.3	東金市社会福祉協議会	176 千円

効果額は、H 17 年度予算と H 18 年度決算で比較。指定管理者制度の導入に伴い、H 17 年度と H 18 年度では使用料等の取扱いが異なるため市の実負担で比較。

## . 民間能力の積極的活用

### 【検討方法】

民間能力の活用については、民営化、指定管理者制度の導入、業務委託など様々な取り組みが考えられることから、行財政リフレッシュ推進会議の下部組織として設置した『民間能力の積極的活用に係る調査検討部会』において検討。各施設の現状や課題、類似施設の先進事例等の調査を進め、“当該施設のあるべき形”について方針を定め、順次着手する方向で検討しました。

なお、平成18年度より導入した指定管理者制度に係る状況は前記「歳出縮減における取り組み」の「財団等への財政的関与」と重複するので説明を省略します。

### 【対象施設と検討内容等】

施設名	内 容
保育所	○先進地視察（香取市…指定管理者、八千代市…民営化） ○保護者の代表者会議で市の財政事情等を説明 ○今後の方針について部会や推進会議への協議案件として提出のため内部作業に着手
幼稚園	部会により検討着手。詳細協議は今後
図書館	○調査検討部会において図書館運営の今後について協議。いくつかの手法について協議したが結果として窓口業務の一部委託について19年度に準備を進めることになった。 ○先進地視察（墨田区あずま図書館、港区みなと図書館）
ガス事業	○部会により検討着手 ○近年の全国の公営ガス事業の動向など全国の事例調査を進めた
その他	○児童館、老人福祉センター、公民館等の運営についても検討対象としており、部会等による検討に着手。

## . その他

### 1. 市民等への財政状況の公表について

#### 【広報の活用について】

これまで、広報による財政事情に関する公表は、下表のとおり年間 4 回（5月、11月、1月、3月）の報告をしてきたところですが、厳しい財政事情に対する市民の理解を従前以上に深めてもらうため、本年度は、10月、12月の 2 回を追加しました。

発行日	平成 18 年度の状況	従来の掲載状況
5月1日号	当初予算の特集	当初予算の特集
10月1日号	財政状況の公表　近年の動向	
11月1日号	財政状況の公表、決算の特集	財政状況の公表、決算の特集
12月1日号	財政状況の公表　東金市の家計簿	
1月1日号	人事行政の運営状況の特集	人事行政の運営状況の特集
3月1日号	財政バランスシート特集	財政バランスシート特集
計	6回	4回

#### 【その他】

市職員への財政事情の周知状況については、下記のとおりです。

期 日	内 容
7月6~7日	財政リフレッシュ・プラン説明会（職員 309 名参加）
10月26日	行財政リフレッシュ推進会議職員研修会（職員 89 名参加） 【対 象】8~6 級職員、部会員、補助員を対象に研修会 【テーマ】千葉県内自治体の財政状況について 【講 師】千葉県市町村課財政室長 石井正己氏

### 2. その他

#### ○財務会計システムの更新

財務会計システムについては、平成 4 年度の導入から 14 年が経過し、システムが旧式であり、サポート体制の確保が困難となっているため更新。平成 19 年度当初予算編成から稼動。